

2024 年度より始まった国際共同研究加速基金(国際先導研究)「力の統一的理解に向けたエネルギーフロンティアの次世代への展開と国際的人材育成」(代表:花垣和則)を推進する高エネルギー加速器研究機構では、研究員 1 名を公募します。採用後は、共通基盤研究施設 超伝導低温工学センターに所属し、3. 研究(職務)内容に示す研究を行います。

本国際先導研究では、国際大型プロジェクトを主導できる人材を育成、かつ測定器技術開発を推進し、次期エネルギーフロンティア実験と目されるヒッグスファクトリーやさらにその先の計画を我が国が主導するための礎を築くことを目指します。今回の公募では、本国際先導が進める、将来のヒッグスコライダーなどに向けた加速器や検出器向け超伝導磁石の研究開発を推進する若手実験研究者を募ります。海外で研究を進める場合、これを積極的にサポートします。本プロジェクトの海外派遣プログラム『先端課題研究(<https://kds.kek.jp/event/53683/>)』との相乗効果により、本研究に携わる若手研究者が現行実験を超えた次世代エネルギーフロンティア実験を国際的にリードする人材に育つことを期待しています。

1. 公募職種・人員

研究員 1 名

2. 応募資格

応募時点で博士の学位を有する者、または着任までに博士学位取得見込みの者。応募する者は、予め問い合わせ先(項目11)に連絡すること。

3. 研究(職務)内容

将来のヒッグスコライダーなどに向けた加速器や検出器向け超伝導磁石の研究開発を行う。具体的には、アルミ安定化超伝導線材の開発や超伝導磁石材料の放射線耐性の評価を行いつつ、10T を超えるモデル磁石開発を行う。なお、超伝導磁石の研究開発に支障がない範囲で、素粒子原子核研究所の教員と協力して、エネルギーフロンティア実験のデータ解析や、半導体検出器、高速データ収集システムなどのコライダー実験用検出器技術開発を行うことも可能。

海外で研究を進める場合、これを積極的にサポートします。

4. 着任時期

採用決定後できるだけ早い時期。

5. 勤務地

〒305-0801 茨城県つくば市大穂1番地1

大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 つくばキャンパス

6. 任期、雇用条件

単年度契約で、最長 2028 年 3 月 31 日まで更新可能。

原則として専門業務型裁量労働制を適用する。(みなし勤務時間:1日7時間45分)

給与 3,960,000円(事業年度の中で採用された場合は、採用時期に見合った額)。

※給与及び手当は本機構の規則によるが、経験、能力、実績に応じて決定要件を満たせば、通勤手当、住居手当を支給可能。

文部科学省共済組合(健康保険)、厚生年金、労災保険、雇用保険 加入

※再契約は次により判断する。

(1) 勤務成績、勤務態度 (2) 労働者の能力 (3) 予算状況。

7. 選考方法

書類および面接による選考を実施する。

8. 提出書類

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績リスト・主要論文別刷(3編以内)
- (3) 研究歴
- (4) 着任後の研究計画
- (5) 着任可能時期
- (6) 2名による推薦書(または意見書)

9. 公募締切

2025年4月28日(月)

10. 提出方法

応募書類は当方指定の方法によりPDFファイルで送付すること。

11. 問い合わせ先

高エネルギー加速器研究機構

共通基盤研究施設 超伝導低温工学センター

教授 中本 建志

tatsushi.nakamoto@kek.jp

029-864-5200 内線 4060

12. 個人情報の取扱い

応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続きに利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。また、ご提供頂いた関係書類は原則として返却いたしません。

本機構における個人情報取扱いは、以下をご覧ください。

<https://www.kek.jp/ja/compliance/personalinformationprotection/>

13. その他

- (1) 本機構は男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。

男女共同参画推進室 <http://www2.kek.jp/geo/>

- (2) 仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。